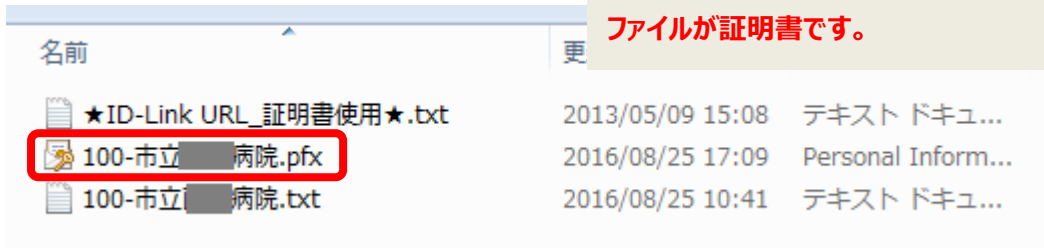
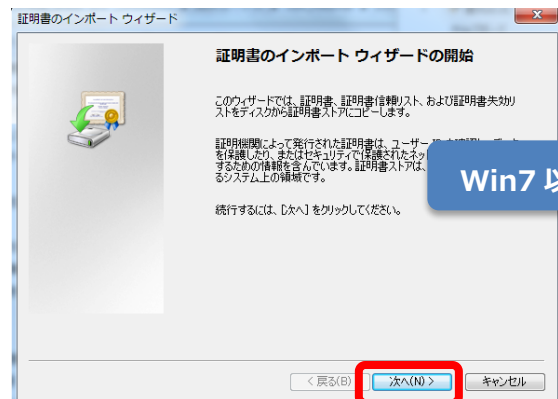


OS により、画面が多少異なりますが、ほぼ同様の手順となります。

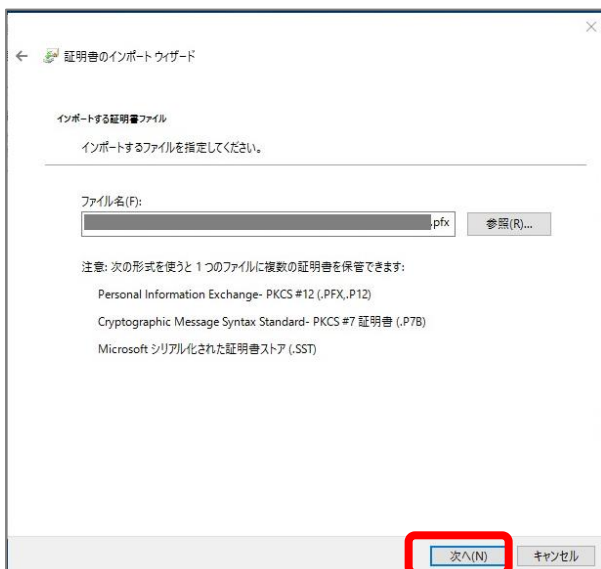
1. 証明書ファイルをダブルクリックします。



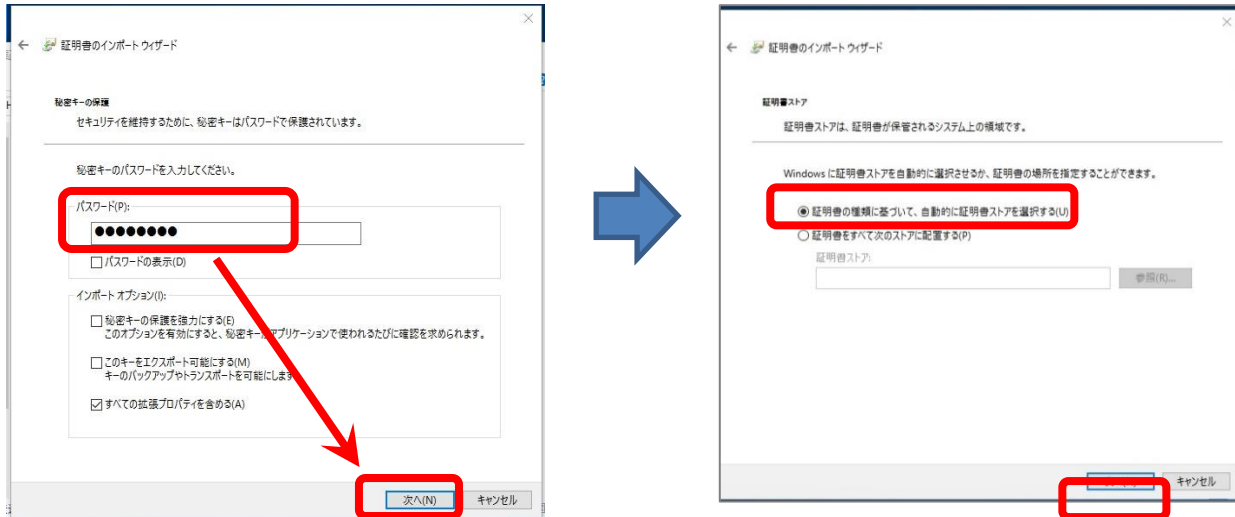
2. 証明書インポートウィザードが開始されますので「次へ」をクリックします。



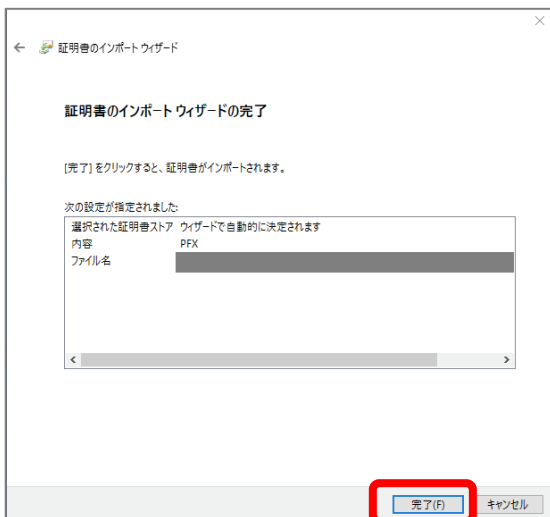
3. ファイル名に 1. で選択したファイル名が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



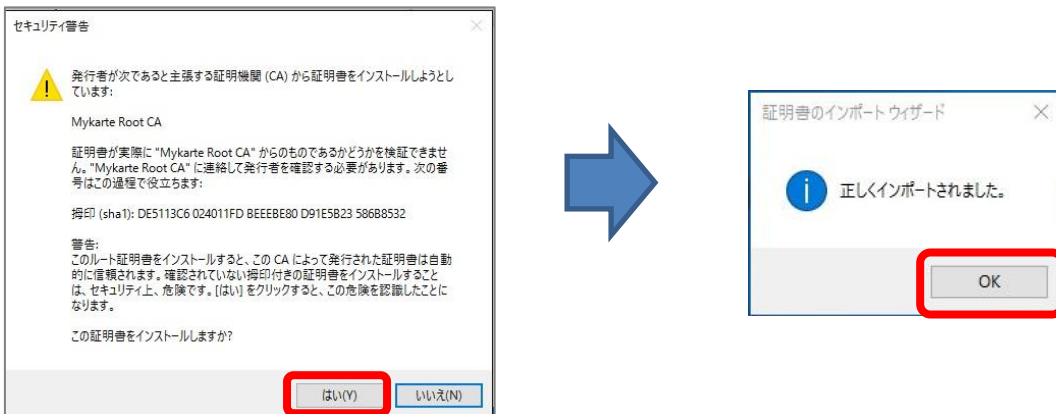
4. 証明書インストール用パスワードを入力し、「次へ」をクリックし、“証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する”にチェックが付いていることを確認し、「次へ」をクリックします。



5. 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



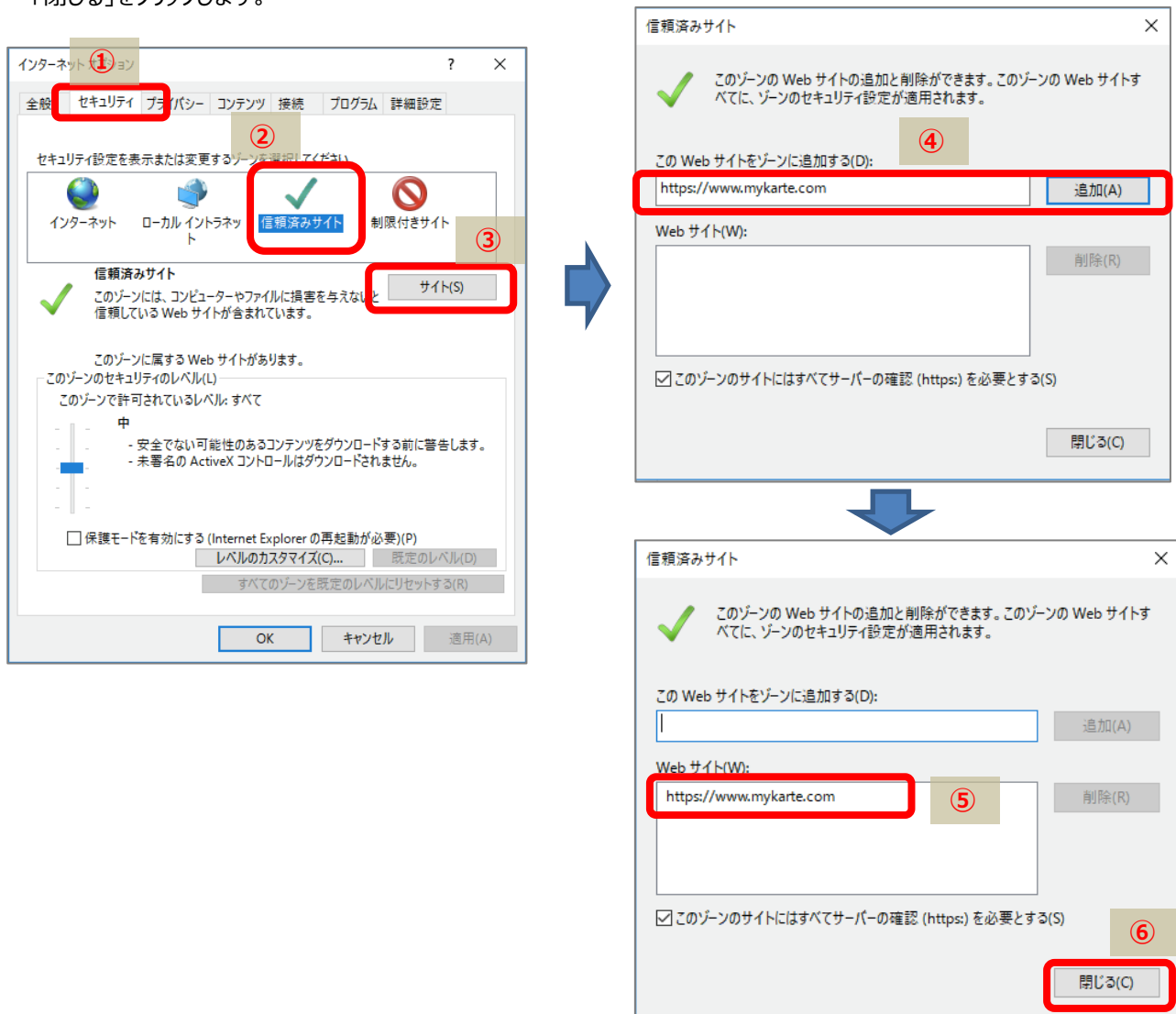
6. セキュリティ警告画面が表示されますので、「はい」をクリックし、正しくインポートされました。と表示されたら、「OK」をクリックして終了です。



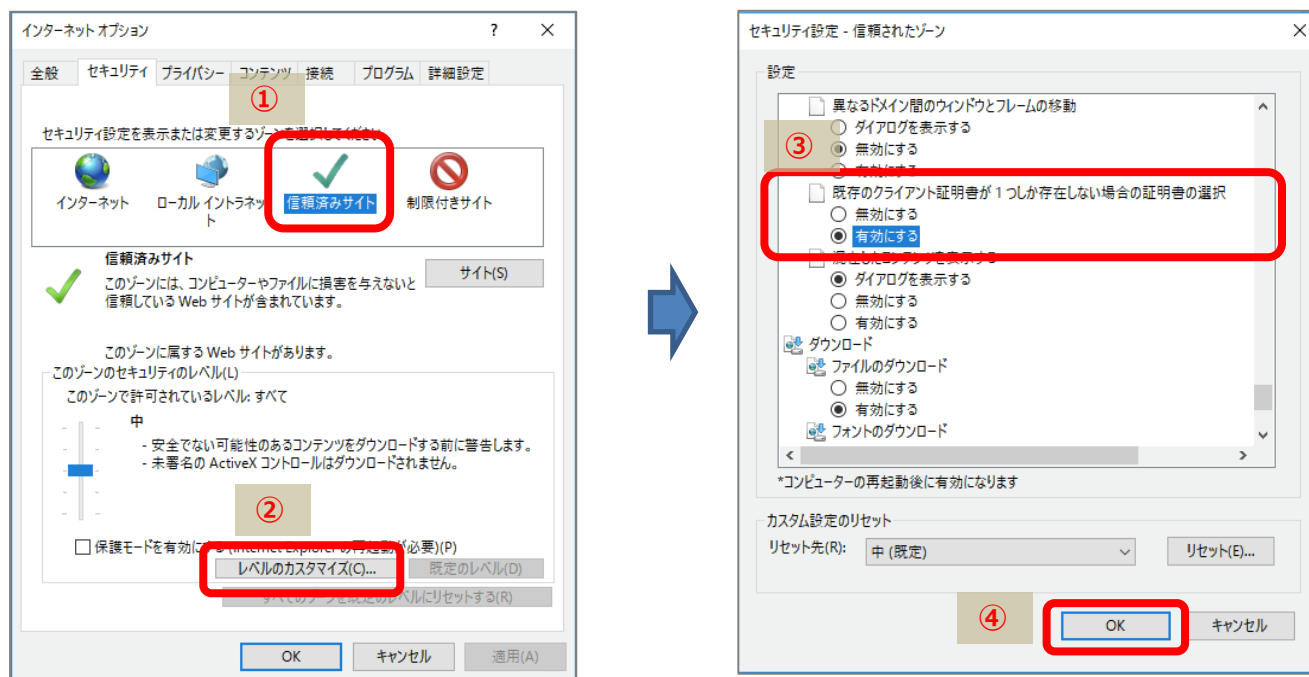
7. 下記の手順でコントロールパネルを開き、インターネットオプションを開きます。



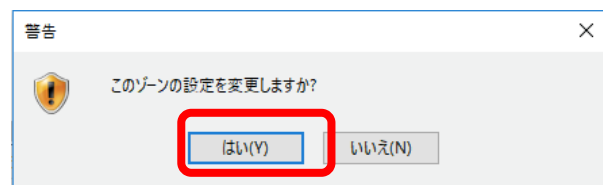
8. 「セキュリティ」タブ⇒「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックし、“この Web サイトをゾーンに追加する”のエリアに、『<https://www.mykarte.com>』と入力し、「追加」ボタンをクリックし、“Web サイト”欄に追加したことを確認したら、「閉じる」をクリックします。



9. インターネットオプション画面に戻りますので、「信頼済みサイト」を選択し「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックします。セキュリティ設定画面が開きますので、「既存のクライアント証明書が 1 つしか存在しない場合の証明書の選択」の「有効にする」にチェックをつけ、「OK」をクリックします。



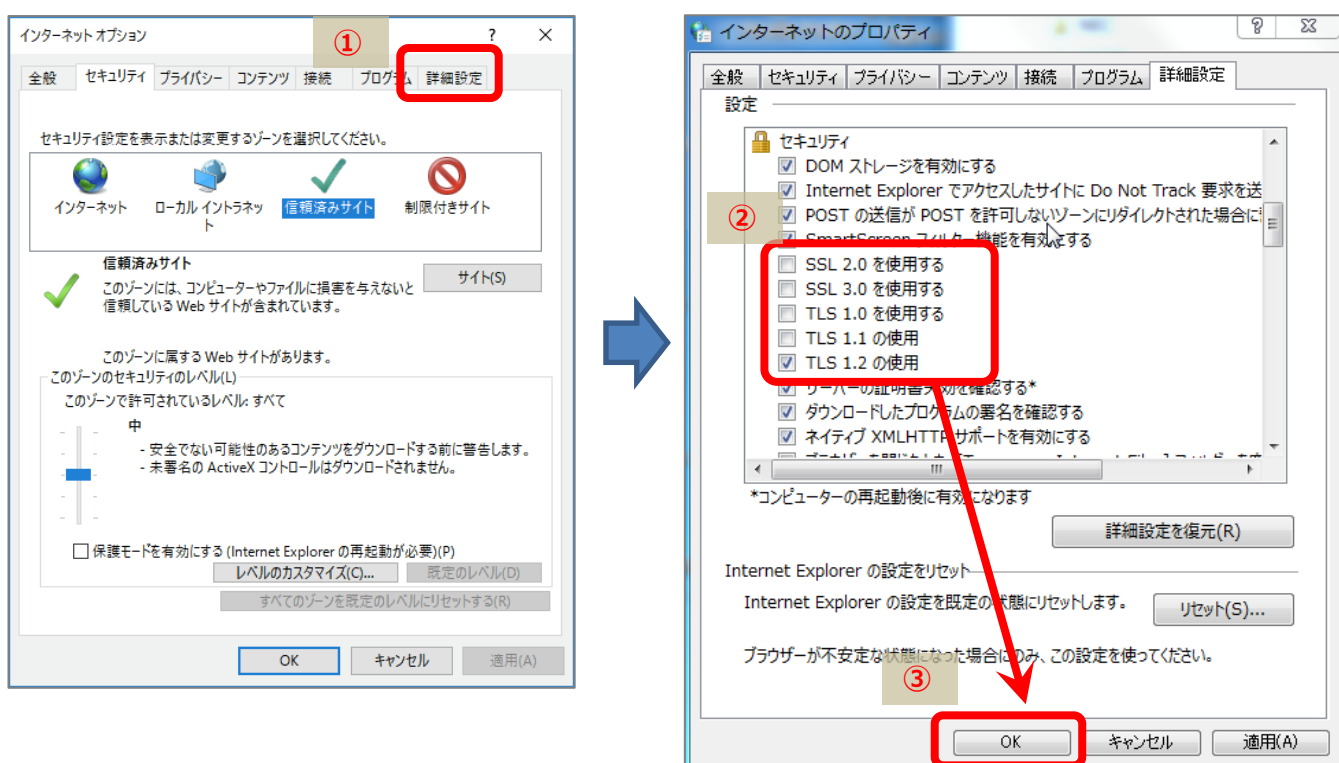
10. “このゾーンの設定を変更しますか？”と警告が表示されますので、「はい」をクリックします。



ご確認下さい 

安全性向上の為、「TLS1.2の使用」のみのチェックを推奨（※注）しておりますが、他の Web システムに影響を及ぼす場合があります。ご確認の上で、変更して下さい。

11. インターネットオプション画面に戻りますので、「詳細設定」タブをクリックします。SSL、TSL の部分を「TLS1.2の使用」のみにチェックをつけて、「OK」を押してください。



(※注) ID-Link では、厚生労働省発行の医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 4.3 版 Q&A 11 頁 Q-29 に対する回答に基づき、TLS1.2 に限定したご利用を推奨しております。
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/guideline4.3.pdf>

12. InternetExplorer または WindowsEdge を起動し、アドレス欄に『<https://www.mykarte.com>』と入力し、ID-Link が開くことをご確認下さい。



- ※WindowsEdge の場合、「資格情報が必要です」画面が表示されます。
 “常にアクセスを許可する”にチェックがついていることを確認の上、「許可」ボタンをクリックして下さい。

